

新宮ライフセービングクラブ パトロール反省会 議事録

平成 30 年 9 月 17 日 18 時 00 分～20 時 00 分

カフェベローチェ博多大博通り店

出席者：田中孝・芝生・山田・大北・田原・芹澤・篠塚・和田・長野・中山

1 今日の目的

- ・理事会をやり始め、みんなで集まる機会も減った。
- ・パトロールの振り返りをメインに、集まる機会を作りたい。
- ・メンバーも増やしたい。

2 パトロール期間について

・長野

去年と比べて学生が少ない 7 月末から 8 月頭はしっかりやれた。最後グダグダになった。

・篠塚

お盆過ぎからは朝から客が少ない。開始時間を遅らせてもいいかも。柏崎では時期により時間を変更。人数は特に調整せず。海水浴客のピークが浜によって違う。柏崎(新潟)はお盆が多い。

・山田

三浦では管理組合と契約。客数に応じて変更。

人件費の兼ね合いもあり減らすこともあり、メンバーを減らすことも。

契約の人数からあふれた人はボランティアによる参加であった。

夏にシミュレーションをやることも(ガード中空いた時間に)。

・和田

西浜では、チーフはフルで入る。後半、客数が減るとメンバーを減らす。

多いと監視体制を調整してシミュレーションをやることも。そもそも人数が多い(10 人以上)。

・芹澤

期間は長い方が浜にとってはいい。人が少ないと思うことはなかった。

PC の立ち居地がよくわからない。意義を明確にすべき。

・田中

後半 2 人のことも。最低何名で安全を確保できるのか再確認すべき。有事の際の対応はできるのか。

・田原

これまで 9 年間海の家営業日に合わせていた。

そもそも新宮でパトロールを始めたきっかけが、海の家からの福岡 LSC への依頼だった。

契約関係はないが、行政の駐車場との運用も合わせているのでこれまで合わせてきた。

・芝生

期間はいいのではないかと。長い方は良いと思う。人数集めは別の議題。

・大北

新宮では海を家のオープンに合わせている。

シーズン前までに終了日を明確にした方が予定を立てやすいのでは？

参加者集めの方法 ボランティアなのに危機感をあおめるのもどうか。

来年以降、役場、海の家と事前に相談するべきかも。

中止判断はどうか 現状、金田さんから大北さんに天候問い合わせの Tel あり。

遠方の人には中止連絡を早めにしたいが、バランスが難しい。

・中山

海の家に合わせてすぎるのもどうか。他のお客さんより大事？

期間を絞った方がメンバーも集まりやすいかもしれない。

・山田

人数集めは来年の課題。いなかった時に事故が起こった時の残念さは大きいのではないか。

今年はどうにかすれば集まった。

・芝生

理事会の話が降りてこない。なぜ自分がジュニア、サーフカーニバルの寄付の話なども急すぎる。

・山田

参加する人にとって、楽しみがないとよくない。続かない。

3 ガード期間中のイベント

・芝生

告知が遅い。もうちょっとざっくりした段階でもいいから情報を早めにほしい。

・長野

子供のイベント いきなり一緒にやってって言われても...

どっちを優先すべきか 事故なかったからいいけど...

イベントの準備対応が多く、休憩時間にパトロールを手伝ってもらう余裕はなかった。

役割は分かれているほうがやりやすい。

・山田

場当たりのな運用でもいいかも。

・篠塚

ガードメンバーに子供を振るのはいいけど、ガードが緩くなったかも。

浜を見れていない時間があつたかも。

・芝生

水泳教室の収支が分からないのに寄付の話をされても...

・芹澤

パトロール開始前にイベント内容とかの告知が必要。パトロール説明会が必要かも。

時期が重なっているためか、三洋カップやりだしてからなくなった？

・田原

シーバーの使い方の再確認等もパトロール開始前にやるべき。

・山田

メンバーが自主的に情報を収集するのは当たり前だけど、もっと情報を取りやすくすべき。

新宮の LINE がごちゃごちゃしてる 大事な情報と隔離すべきかも(例:窓口と広場)。早めの情報提供が必要。

・田中

情報があまりとれていない。

4 ひろい海の活動

・去年安全移送が多く、LS に対応した。

・通常監視業務に影響が出るため今年はやらない旨を口頭で伝えた。

- ・結局今年も土曜日は安全移送件 7 件。
- ・おもてなし協会から「2 人お願いします」と言われた。おもてなし協会は事前に「今年に対応しています」と言っていたが、実際は浅瀬にスタッフがいただけ。
- ・ライフセーバーだけでの対応には限界がある。どういう条件なのか、イベントの主催者としてやるべき安全管理のコーディネートをしていくべき。

5 事故について

- ・シミュレーションでは何したの

田原、佐藤、中山の名なので、海に入っただけのシミュレーションはせず。

直後の振り返りで何を思ってあの話し合いだったのかを共有。

- ・山田

事故は起こしたくないけど、起きてしまったからには生かしたい。

自分も事故に直面してやめようと思ったことがある。PTSD 対策は？

- ・田原

PTSD 対策として、当日の対応としては PC の大北さんに「惨事ストレスへの対応ガイドライン」にのっとりた対応を依頼。当日会えてないメンバーには電話で状況確認。カウンセラーと Dr. の事前手配。

- ・大北

あえてクラブ全員には周知しなかった。個人的には電話で状況説明したことも。

プロが多くて良かった メンバーが違ったら...

- ・中山

練習しましょう。

- ・篠塚

ネパール人安全移送の際、芹澤さんのスキルに助かった。監視開始前の 5 分でもいいから練習しよう。

- ・芝生

消防職員等プロに頼りすぎた歴史がある。

FA 対応を任せっきりになることがあり、個人がスキルアップする意識を持つべき。

- ・大北

その日のメンバーで有事の際どうするか、開始の MTG 時に共有すればいいかも。

- ・山田

MTG 時それぞれ一言あった方が良くも。

- ・田中

レスキューのトレーニングができていない。トレーニングの機会があった方が良くも。

- ・和田

朝一で「ピックアップする自信があるか」を聞く。

体調等もあると思うので、全員の前で確認できれば有事の際のメンバー選別に有用かも。

- ・山田

三浦海岸の体制では 1 年目はチューブをもって浜に立てなかった。

パッチテストを計画して、トレーニングの目標をもってもらうのはいいと思う。

- ・芹澤

オフシーズンに今日と同じぐらい集まってトレーニングをやりたい。

6 事故の状況をクラブ内で周知するか

- ・PTSD 対策等のあり、時間をおいていた。
- ・でもやりましょう。

7 メンバー募集

- ・福岡工業大学の学生が欲しい。
 - ・他の福岡の大学も。
 - ・九産大の神戸合宿のようなことを福岡でやれたらおもしろそう。
 - ・他クラブの学生を受入れたいが、宿舎や交通費等、体制的に厳しいか？
- ベーシックの前に楽しいイベント(キャンプとか新歓コンパ的な)をやる？
- 勧誘だけでなく、コミュニティを作っていくことも必要。

8 その他

- ・九産大は管轄する浜が増えて負担が大きく、新宮のパトロール依頼は難しくなりそう。